



広報

加しき

第105号

40. 11. 30 発行

発行所 鹿児島県始良郡
加治木町役場

発行人 曾木隆輝

編集人 中元邦夫

印刷所 吉屋印刷

全ご家庭に、もれなく配布



収穫

農家にとっては忙がしさの中にも嬉しい収穫のときがやってきました。

今年の稲作は、植え付け後の低温と15号台風につぐ22号台風にいためられ、大きな被害を受けましたが、その後いくらかもちなおし、どうか平年作には近づきそうです。

一方、甘しよは昨年安値で、農家には苦しい年でしたが、今年は高値が続き、出荷にも力が入ることでしょう。

(写真は札立たんぼでの脱穀風景)

火の用心

十一月二十六日から火災予防運動が始まりました。油以外の火は、水で消すのがいちばんです。寝る前にバケツいっぱいの水を必ず汲んでおく習慣をつけてください。石油ストーブを使う家庭では、粉末消火器をせひ備え付けたいものです。火災の大部分は不注意から起こります。心のすきから思わぬ事故をひきおこします。

火災予防とは……!! なにがなんでも火の用心!! にあることをしっかりみんなが心得ておくことです。

町政八題

校舍新築

中野小の三教室、竜門小の給食室、加中の危険校舎、だ城小の科学館等、教育施設の新築がさき頃から実施されました。

公営住宅建築中

公営住宅二〇戸が江口団地に建築中で、完成は来年一月末の予定です。

入居希望者の募集は、一月に入ってからということになりそうです。

祭典二つ

十一月十日、だ城小で戦没者の慰霊祭が神仏両式で行なわれました。続いて十三日、安国寺で文之和尚の追悼会を催し、町長の「文之和尚をしのぶ」講演がありました。

表彰

竜門司焼で無形文化財の川原車次さんは、さきごろ南日本新聞社から文化功労者として表彰されました。

町職員四元義照氏は、厚生大臣から衛生統計功労者として表彰を受けました。県下では、ただ一人の受賞です。

議会視察

十一月二十五日、町議会では宮崎、熊本方面の行政視察に出かけました。また、同日は北海道白糠町から議員の方々が本町の行政視察に来訪されました。

町長上京

十一月二十七日、町長は全国町村長会に出席のため上京しましたが、国分海岸保全事業の予算獲得運動に本県代表として長崎県及び熊本県代表と合流、農林省と大蔵省に陳情することになっていました。

明乳工場落成式

十月三十日、明治乳業工場では中央から唐島基智三、島津忠重、俣野健輔、上野十蔵氏ら二十数名の名士のほか、地元県知事、県議会議長ら五百人あまりを迎え、盛大な落成式が行なわれました。

国生社長は「みなさんの協力でありつばな工場ができ、将来当地方の産業に大いに役立てたい。」とお礼をのべ、町長は「一昨年夏、わずか二週間のうちに、当地進出を決めていただき、地主の協力があり、きれいな工場が落成してあります。おかげで加治木に名物がふえました。」と喜びのあいさつをしました。

須崎に会社進出

須崎、療養所の北方、ヘンミ工場の西側にキヤタピラ三菱の九州総代理店として、建設機械販売会社ができることになり、敷地約一、五ヘクタールの買収がほぼ完了しましたので、農業委員会の手続完了次第着工します。

国勢調査人口まとめまる

一九、一三三三人 男一九、〇三二人
一九、一〇一一人 女

第十一回国勢調査が十月一日全国一せいにこなされました。

加治木町では、百六名の調査員の方々がこの調査に当り、その努力によってこのほど結果がまとまりました。それによりますと、総世帯数 五、二六〇世帯
男 一九、〇三三人
女 一〇、一〇一人

となっており、前回(昭和三十三年)にくらべ、世帯数は二五七増加し、人口は六五八(三、四%)減っています。

郡内では本町の減少率が最も低く、次は始良町の六、一%、最高は蒲生町の二、二%となっています。

参考：第一回からの本町の人口を掲げますと、次のとおりです。
大正九年 一四、二八二人
十四年 一四、六九〇人
昭和五年 一五、三二四人

鼓おどりに、来客はあかず見入っていました。

昭和十年	一五、二九三人
昭和十五年	一四、八六二人
昭和二十年	一五、〇五五人
昭和二十五年	一九、五二七人
昭和三十年	二〇、二七七人
昭和三十五年	一九、七九一人

老人クラブに「いこいの家」

教育委員会東隣りに

町長寿会は教育委員会事務局の一室を借りて、老人クラブのために「いこいの家」を設けました。十畳敷の小べやですが、碁、将棋盤(八人分)も備えてありますので、どうぞ気軽にご利用ください。

誰んだあとは、県外等で働いていらっしやるお父さんに、お兄さん、お姉さんに、友人、知人に送ってあげましょう。きつと喜んでいただけると思います。

初期消火は 自衛消防班が 引き受けた!!

十一月二十一日、午後一時から
仮屋馬場で自衛消防班の消防操法
競技大会が開かれました。

この大会は今回が第四回目にあ
たり、男子十九チーム、女子十二
チームが出場して「日ごろの訓練
この時ばかり!!」と真剣な競技が
行なわれました。

ご承知のとおり本町の消防団は
常備ではありません。そのため、
万一火災が発生した場合は、サイ
レンが鳴って消防団員がかけつけ
るまでかなりの時間を要します



が、消火は何といつても初期消火
が大切です。そこでこの初期消火
の任に当るためできたのが「自衛
消防班」で、これまでも何回と
なく活躍し、大火になるのをくい

とめてきました。
その重要性が認識されて、年ご
とに結成数は増加し、本年の大会
は盛況そのものでした。とくに女
性の活躍は目ざましく、たのもし
さを感じました。
優勝旗を獲得したチームは次の
とおりです。

- 男子の部 垂ノ口Bチーム
 - 女子の部 柳田チーム
 - 総合の部 垂ノ口チーム
- (写真は自衛消防班の
操法競技―仮屋馬場にて)

青果市場萩原へ移転

農協青果市場は年々取り扱ひ数
量が増加し、かねてから手ぜまの
ため、他に移転を計画していまし
たが、農協の西、萩原の入口に用
地を購入、工費二二七万円、鉄骨
のりっぱな青果市場を建設しまし

た。
十一月十三日落成式を行ない、
十五日から開設しました。
(写真は新しい市場でのせり市
風景)

美術展
とき 12月9日から
11日まで。
ところ 柁城小講堂
時間 3日間とも
午前9時から
午後4時30分まで。
ただし、11日は、
午後3時まで。



家屋の評価替え調査にご協力を

本年度は上場地区を調査

の方は必ずお立会いください。室
内の調査やお尋ねすることもあり
ますので、ご多忙中ご迷惑では
うがよろしく願います。日程

固定資産税は基準年度ごとに定
められた評価基準により、定めら
れた方法で評価することが、地方
税法に規定され、昭和四十二年は
その基準年度にあたり、全国の市
町村で評価替えが
行なわれます。

町内全部の家屋
を評価することは
、大変な作業です
ので、今年の十月
から実地調査を始
めました。

評価替えはけっ
して負担の増加を
はかるためのもの
ではなく、現在の
状態でも適正な
そして均衡のとれ
た評価をし、課税
標準を決定するた
めの作業です。

来年九月までに
は全町内の家屋評
価を終る計画で
すので、係員が調
査にまいりました
ときは、十分ご理
解のうえ、ご協力
をお願いします。

本年度は上場地
区を調査しますが
、日程の通知があ
りましたら家屋の
所有者かその代人
の調査やお尋ねす

社会福祉協議会へ



については一週間ぐらい前に囑託
員を通じてお知らせします。

一金参千円也

諏訪町

一金貳千円也

須崎

一金貳千円也

小山田

みろく

一金参千円也

吉原

一金五千円也

須崎

一金五千円也

朝日町

一金参千円也

須崎

朝日町

一金五千円也

前号(一〇四号)で、町
育英資金にご寄附いただき
ました。永田フヂさん名義
の分は、故唐仁原ツマ遺族
ご一同の誤りにつき、ここ
にお詫びして訂正いたしま
す。

おわび

- 町育英資金へ**
- 一金五千円也 松田ハルエ殿
 - 須崎
 - 一金参千円也 松田ハルエ殿
 - 朝日町 (故日置イチ)
 - 遺族一同
 - ありがとうございました。

- 山崎正信殿
- 杉田かつ殿
- 下津佐初男殿
- 湯川フイ殿
- 西一夫殿
- 松田ハルエ殿
- 緒方桂一殿

全国主要地への通話

11月28日から直通に

加治木電報電話局では、十月三十一日から、東桜島、西桜島、谷山、河頭、吉野、吉田の各局と、ダイヤルでつながる即時通話を開始しました。

さらに、十一月二十八日からは全国約千百余りの主要地への通話は、申し込めば直ぐつながることになりました。

一〇三番をダイヤルして、交換

一日税務署長に法元さん

納税者の声を聞く旬間終わる



十一月一日から十日間全国一せいに「納税者の声を聞く」旬間が行なわれました。

この旬間は、納税者の卒直な意見や潜在している苦情などを積極的に聞き出して、税務行政の改善資料とするもので、加治木税務署では、十一月一日町婦人会副会長法元クニさんによる一日税務署長をはじめ、加治木高校生による一日課長、納税者の声を聞く会、納税表彰式などが行なわれました。

(写真は一日税務署長)

× × × × × × × ×

道路舗装の完成と着工

校通り線、下左は舗装中の合同庁舎前

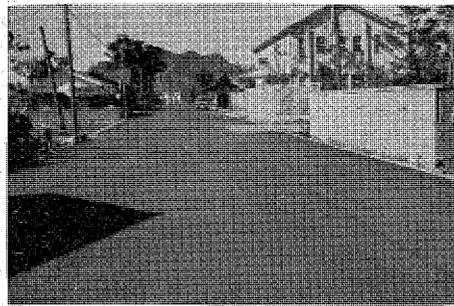
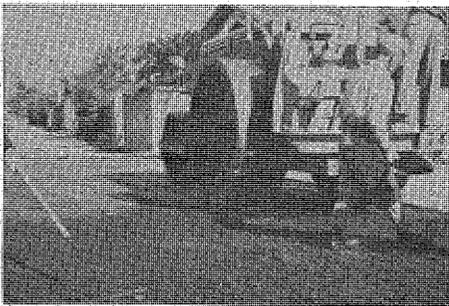
町道女学校通り線の舗装工事については、先般お知らせしましたが、写真のお通り完成し、見違えるようになりました。

これとは別に、たぐいまれな合同庁舎前が失業対策事業で舗装工事が行なわれています。

町内の道路が、つぎつぎと舗装され、美しくなっています。

少しでも長もちするよう愛護することにも心掛けましょう。

(写真)下右は舗装された女学校通り線



だ城第三地区が初優勝

第十七回町民体育祭

町と町教育委員会共催の第十七回町民体育祭は、午前九時三十分からだ城小学校で開かれ、八地区対抗競技では、だ城第三地区が昨年の優勝錦江地区に八点の差をついて初優勝しました。

各地区の得点次のとおり。

△だ城第三地区一五二点 △錦江地区一四四点 △だ城第一地区一三三点 △木田地区一二三三点 △だ城第二地区一二〇点 △永原鎮守地区一一七点 △竜門地区一〇五点 △中野地区六四四点

参考まで、地区対抗競技方法になった三十七年から三十九年までの上位入賞地区を紹介いたします。

- △三十七年度
- ①錦江②だ城第一③永原、鎮守
- △三十八年度
- ①錦江②だ城第三③だ城第一
- △三十九年度
- ①錦江②永原、鎮守③だ城第三

12月の納税

固定資産税の4期分です。

納期は12月25日まで。

善 意

宮園洋子さん（東京）



よい子におくりもの

十一月
二十一日
町役場
福祉課
に東京
都南多
摩郡稲
城町、
株式会社多摩摩カントリー倶楽部の
総務課長さんから

「私のところに勤めている加治木町出身の女の方が孤児院のような施設に品物をお送りしたいから送り先を知らせてほしい。」との話が届きました。そこで、保育所はある旨返事をしましたところ、このほどデパートや雑誌などたくさん品物が送られてきました。さつそく町立保育所の園児にオヤツとして配りました。時ならぬおくりものに園児たちは大喜びしました。

この感心な送り主は、小山田、迫、宮園金蔵さんの長女宮園洋子さん（昭和二十一年生れ）です。洋子さん、ほんとうにありがとうございます。

う。どうか元気で働いてください。ね。
（洋子さんの手紙の全文）

前略
朝夕は大分寒くなりましたが、鹿児島の方はお変わりありませんか。先日はどうもお便り有難うございました。課長さんにいろいろ相談した上で、ようやく実行出来ました。

この送物は、お客さんに全部もらった物ばかりです。一日一箱位ずつ毎日ためたので、よく送る位たまりましたので、かわいそうな子ども達に食べさせてください。お願いします。

福祉課長様へ
宮園洋子

江夏金物店の美挙

役場前の江夏金物店は、過日、駅前営業所を設けた機会に、店員の慰労会を開き、永年勤続者の表彰を行いました。その際、本年初め同店内で拾った金十万円を警察に届けていましたが、期間

がきても落し主があらわれず、同店の所有になりましたので、江夏社長は、これをそっくり本町未亡人会に寄付しました。未亡人会では、たいへん喜んで

私はお礼が言いたい

八月の台風十五号が近づいた日のことでした。かねてから私の家の前の溝にかかっている橋がぐされていて、危いなあ、取り替えないといけないなあと思いつながら、つい延び〜になっていました。が十五号台風が通り過ぎた翌朝、いつの間にかその橋が取り替えられ

身障者九州ブロック大会を終えて

大会を終えて

すでにテレビ、ラヂオ、新聞でご承知の事と思いますが、身障者九州ブロック大会を終えましたので、お礼をかねましてその一部を紹介いたします。この大会は九州七県から約二〇〇〇名が参集して二日間わたり鹿児島市で開かれました。

主な議案は、法の不備を強く訴え、これが改正を強くのぞみ、障害福祉年金の改正要望、雇用促進

していることに気がきました。新しいものではありませんが、丈夫で当分は安心して通れるものです。どなたが取り替えてくださったのか、心当りの方々に尋ねましたけど、皆さん「奇特な方があるものだ。」とおっしゃるだけで、一向にわかりません。どうしてもお礼が言いたくて、町の広報紙に載せていただくことを思いつきました。

町内に住んでいらっしゃる方でしようし、広報かじきは全家庭に配られますので、きつと読んでいただけると思います。ほんとうに、ありがとうございます。心からお礼を申し上げます。（加中前、えっちゃん文庫店主）

法、生活保護法又は国税、地方税等その他七三項目にわたり、ねつしんに検討されました。福岡からはモーター付車イスでまる一日がかりで出席して元気一ぱい問題に取りくんで居られましたが、私共の範としなければならぬ事でした。

わが加治木町からは二日間にわたり約三十名が参加出来ました事は町当局の厚いご援助、社協のあ

広報かじき 県広報紙 コンクール に入選

昭和四十年年度県主催の県下市町村、広報紙コンクールに、本町の「広報かじき」も参加作品として審査中であつたが、審査委員会で厳選の結果入選し、十一月二十四日自治会館で行なわれた県広報研修大会の席上県知事から表彰されました

たたいご支援のたまものであり又町民各位の蔭のご助力によるものであります。ここに紙上を通じ、お礼の時期を失いましたが、始良伊佐両地区福祉大会にあたりまして一方ならぬご支援をうけました事を町内約四〇〇名の身障者にかわりまして深くお礼申し上げます。しかし郡として連合会をもつて行事を進めておりますのは、県下にただ始良伊佐郡のみであります。加治木身障協会としましては皆々様のご支援に対しましてはつたしくない行動をとり、各自が自立更正を旨として歩を進めますので何分のご力添えをお願いいたします。（町身障者協会長 鶴田 義直）

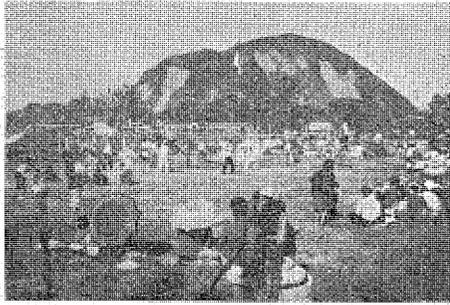
待望の子ども遊園地できる

岩原部落 完工祝つて部落民運動会

木田岩原部落に待望の子ども遊園地ができた。

岩原部落は、国道十号線を挟んで東部落（一〇三戸）西部落（一六三戸）の二つの集落に分かれ二六六戸の町内でも大世帯の方。児童生徒も一八八名を数える国道沿いの地区だけに、子どもたちに安全な遊び場をつくってやらねばと数年前から解決課題の一つになっていたもの。

敷地は、昭和三十八年度やっと部落の南側に適地を見つけ、買収



費は明治初期から郷中の先輩によって積立てられた基本財産の中から子どもたちの幸福のためにと心よく十二万六千円を出すことにきまり、約十二アールの田んぼを購入した。

さらに、三十九年度は部落民の浄財とアメリカに住んでいる同部落出身の木場正度さん（七三）が帰郷した際、施設費を寄贈され、それに郷中の基本財産からの助成をもとに、十六万円余りをかけ鉄棒（二）ブランコ（二）スベリ台（二）などをそろえ、整地、排水

施設は部落民こそっての努力奉仕と、今年の夏休みに子どもたちが毎週日曜日のラジオ体操後整地作業に汗を流してこのほどやっとで上がった。

完工祝賀式は十一月二十三日午

前九時から同遊園地で行なわれ、続いて親子もいっしょになって幼児のかけっこ、小学生のドッジボール、中学生、青壮年、婦人の組分けバレー、夫婦仲良し競争などに六〇〇名余りが参加し楽しい一日を送った。

今後の施設等については、遊園地管理委員会（三九、七、一九発足）が中心になり、子どもたちの仲間づくりの場として、さらに完備までもっていくことになっている。すでにバレーボールはいつでもできる設備が整えられ、両部落の体育部長が中心になって、スポーツを通じて健全な青少年の育成と、部落民の総親和を目指して体育振興にも力を入れている。

（写真は青壮年混成チームによるバレー競技―大村典和氏提供）

柁城第一地区が二連勝

一〇代以上男子ソフトボール大会

町公民館主催本年度第二回の一〇代以上男子ソフトボール大会は十一月二十三日、午前九時から加治木中学校グラウンドで、町内各社

会体育地区の代表七チームが集まり盛大に行なわれました。この大会は、昨年まで年一回行なってきたものを、今年はこの地区の

要望により夏季大会と、冬季大会の二回に分けて開催したもので、最後まで夏季大会に優勝したばかり第一地区（委員長楠森満男）が健闘し二回連続優勝しました。二位は錦江地区、三位は木田とだ城第三地区の順でした。

住みよい 郷土づくりに 郵便貯金を

町内の皆様にご利用いただいています郵便局では、ただいま大蔵省をはじめ関係各省、県、町ならびに町内各種団体の協賛のもと、住みよい郷土をつくる郵便貯金増強運動を展開しております。おかげさまで郵便貯金は年々めざましい発展をとり、現在高は二兆数十億円という大きなものとなりました。これはひとえに皆様方が平素郵便貯金をご利用、ご援助していただいたたまものと心から感謝いたしております。

皆様からお預りしましたお金は国の財政投融資資金の主要な財源として学校、住宅、道路など公共施設の充実に欠くことのできない資金となっております。

加治木町にも一億二千四百万円融資（還元）され各学校、住宅、道路その他建設資金に利用し、町勢の発展に大きな役割を果していただきましたが、皆様がより多く郵

便貯金を利用して、この貯金が多額になればなるほど多く融資され、加治木町が一層発展することになります。

このように皆様方がお預けになったお金はご一家の安全を守りながら、郷土の建設を進めていくなどまことに有意義であります。また、郵便貯金は国家事業でありますので、絶対に安全で税金もかからず、利子は高いという好条件がそろっています。

ただいま、郵便局では郷土開発資金獲得のため、町当局のご後援のもとに、局を挙げて連日努力しているところであります。つきましては、この運動の趣旨をご理解のうえ、多少にかかわらず皆様のご協力をたまりますようお願い申し上げます。（加治木郵便局）

年賀状と

小包の出し方

- ①年賀状は12月20日まで書き出ししてください。
- ②年賀状のあて名は正確に書いてください。
- ③年賀状はたばねて出してください。
- ④小包は15日までに出してください。
- ⑤小包の包装はしっかりと荷札を二枚つけて出してください。